

日時：2023年5月12日（木）18時30分～20時30分

内訳：（ ）は学生を表す、(2)は2年生・(4)は4年生

5. 現役学生の座談会（参加学生全員）

どんな学生生活を過ごしてきたか

(司会)：どんな大学生活を送っているのか。高校との違いもあれば。

学生：4年生で卒業に必要な単位は取れている。ゼミに通っている。大学に人がいるのだというのを経験している。新歓も対面でやって活気のある大学生活を送っている。ピラなどももらっている。

(司会)：ちなみに1、2年生のときにあった？

(4)：ピラ配りは禁止だった。

(2)：22年度入学。オンライン授業は経験していない。今は毎日学校に言っている。終わった後は学生委員会に行って帰ってくる感じ。

(司会)：学生委員以外の友達はどうな感じ？

(2)：運動系のサークル所属が多いので、サークルやっている。高1から高2の終わりまで休校だった。高2の文化祭は規模縮小で開催していた。1年生のときは学祭が復活していた。その前の年はオンライン開催みただった。

(2)：高校生の際にオンライン授業。対面になるのが初めて。全部対面になった。人がすごく増えて、学校のバスはディズニーかなってくらい並んでいた。でも学校自体に活気が出ていて楽しいと思う。

(司会)：対面になって良かったなどかここはオンラインがいいなどかある？

(2)：オンラインだと集中できないが、1限だと6時20分くらいに出ないといけないので、そこはオンラインになったらいいな。

(司会)：サークルとかやっている？

(2)：バイトくらいしかしていない。今年教職課程なので、週2で入っている。

(2)：今はバイトしていない。長期休みのときにバイトしている。

学生委員会になぜ入ったのか。

(4)：自分の年は新歓とかZoomだった。Zoom新歓しているサークルが少なく、学生委員のところに見学して話を聞いてくれてカッコいいなと思ってそのまま学生委員会に入った。

(2)：教科書共同購入のところで捌いているのがカッコよかった。情報宣伝資料とか作っていると聞いて、将来役に立つかなと思った。初めてクラスの人と会うタイミングだった。カッコいいみたいな感じ。

(2)：大学1年生のときにウェル美林というサークル紹介の日がある。そこでたまたま学生委員の存在を知って、台本なしでスラスラと話せるのを見ていいなと思って入った。

趣味について

(司会)：オンラインでも対面でも懂れているのだなと思った。今趣味がピックアップされているので、何か趣味があるか。私は携帯でショートかリールの動画を見ている。興味なかったところでも見してしまう。興味ないのは見してしまう。

(4)：趣味がない。コロナが投げ所になっている。最近サウナに行くのが趣味。スマホ触らないのでそれがいい。

(司会)：おじいちゃんたちがサウナ行っていたんだよね、若い子がいっぱいいたんだという声が聞こえた。

(常勤):趣味がない。YouTube というよりもコンテンツとしての視聴が多い。クイズノックなどの雑学。新しいものを見る。安定的に同じジャンルを見ていくというのが趣味。二倍以外で見たことがない。

(司会):1.75 倍で見る。

(2):1.75 倍で見る。

(2):1.5 倍で見る。

(4):1.25 倍くらいで見る。

(2):大学の友達と麻雀結構する。実家が北九州。土日はそっちに戻ってボーイスカウトで青少年のキャンプなどを行っている。小中学生の指導。社会人のソフトボールしている。対面で麻雀している。去年も対面で麻雀していた。

(司会):食堂でやっている人がいた。

(司会):コロナ禍で韓国アイドルが無料で動画配信していた。

食堂の変化や周りのサークルの状況

(4):学生委員会の企画が初めて対面でできた。その参加者が多かった。そこで対面を望んでいたのかなと思った。バスの列なども例年よりも列があるなと思っていた。人が多くて嫌だなと思う。夢に見た活気のある大学のはずなのに慣れていないからなのか嫌だなと思うところもある。

(2):1年生が受ける食堂は混雑している。駐輪場や原付のところがとめにくくなっている。とめるところないから間につっこんでいる。去年は普通にとめれた。

(2):今年から生協で食堂を運営し始めた。学生委員が混雑緩和のために案内などを行っていた。人は最初はわちゃわちゃ来ると思うが落ち着いてきて、前のような食堂のようになっている。

こういうところで大学生活頑張りたいなと思うところ

(4):卒論は頑張りたい。勉強しにくい環境もあった。自分の学部だとなんでも勉強できる。そういうところだからできる卒論をできればと思っている。

(2):学生委員会。そろそろ執行代になる。勉強はもちろんだけど頑張りたい。

(司会):2年生いろいろできるので楽しんでほしい。

(2):教職過程を頑張りたい。3年生が1人しかいない。副委員長になったのでそちらも頑張りたい。

(司会):学生委員は何人くらい入った?

(2):入部確定までが15、20くらいになるかなと思う。自分の代が28くらい。

(2):8人。自分の代もそれくらい。

6. 質疑応答・全体での意見交換

先輩として

(常勤):コロナ直撃が3年生。コロナ禍前のギャップがあったが、4年生で人が来て驚く瞬間があるのは今ならではだなと思う。今の生活に寄り添うのが大事だなと思った。プラスを増やせたらなと思った。

(常勤):2年生からコロナだった。コロナ前と変わらないなと思った。友達と麻雀する文化があるなど復活していた。オンラインの良いところも加わっていくのかなと思った。

全体司会:プラスアルファで考えていくの大事。

質疑応答・意見交換

社会人:時間の使い方。次男を見ていると、ずっとスマホを見ている。何しているのかなと思うと同時に、最近LINEとか今更やるようになっていく。打つのに時間がかかる。フェイスブックに挑んだ。あれもまた友達リクエストなど見ると時間が取られる。自分が学生だと使わなかった時間が

あると思うが、何にどんなふうに時間を使っているのか。学校に行く、授業を受ける、溜まり場で話す、授業、喫茶店、飲みみたいな感じで回っていた。

(2)：家と学校が遠いので、参考にならないかもしれないが行き来するだけ。スマホは1日3~4時間くらい。本よんだり SNS 見たり。外で遊ぶのは友達と約束してからしかない。電車で課題する。

(2)：学校にいる時間が長いと思うが、部室いたり麻雀したり、家に帰って課題したり YouTube で動画みたりする。

(4)：歯磨くときや洗濯物干すときに動画1分でも流す。下宿なので、行き来は楽。

(常勤)：ご飯食べる時はニュース見ながらスマホを触っていた。スマホを触っている時間を大変な時間と見ていない。昔で言う喫茶店をインスタの投稿や LINE などを見ているのかな。苦と感じることはなく、生活の一部になっているのではないか。

社会人：スマホが生活の一部となり、苦とならないようにしたい。

教員：話を聞いていて、改めて考えることがあるなと思った。先ほど、中森さんから学生調査の報告でサークルの参加率下がっている、充実していない人ほど人間関係悩んでいると聞いていたが、周りの学生で調査のような傾向でこんな話があったというのがあれば教えてほしい。

(2)：初めてデータを見たが、書かれているよりはサークル入っている人多いかなと思う。入っていない人の方が稀な気がする。

(2)：サークル入っていない人は一人暮らしでバイト大変でという人が多いかなと思う。

教員：大学への滞在時間が短いという話があった。学生が学校にいる時間が短いのかなと思う。今日参加している皆さんはどんな感じか教えてほしい。

(2)：用もなく滞在するのは少ない。部活やサークルがある人が残る。家帰ろっかという傾向はあるのかなと思う。

(2)：同じ感じで、授業終わったら部活サークルある人以外はすぐに帰ろうかなと思う。

教員：あえて大学でだべるとい感じがなくなったのかなと思った。

全体司会：図書館使いますか？

(2)：2年生だが、テスト前に行くが、本を探しに行くことはないかなという感じ。空きコマを図書館で行くことはないかな。

(2)：空きコマは図書館に行く。文章書く授業で図書館に寄ったりしている。同級生はいなくて、机に向かってPC開いている人が多いと思う。

全体司会：いかに図書館に来てもらって読んでもらえるかを考えている。

教員：空きコマ、最近だと CAP などで履修できないのがあるが、週にどれくらいあるのか。どこでどういう時間を使っているのか、どうしていきたいのか聞きたい。

(2)：単位が取れても24単位なので空きコマができにくい。水曜日の3限に空きコマがある。わからないことを調べたり課題したりしている。それもなかったらダーツなどで遊ぶ。全休を作る人が多い。

(4)：今年は授業はゼミだけ。空きコマは休みじゃないときでも購買に行っていたりする。滞在時間が短くなったとはいっても昨年よりは多いかなと思う。

(2)：水曜の2限と金曜の2、3コマが空いている。一旦家に帰って戻ってくる人も多い。

全体司会：阪大は連休ができないカリキュラムを作っていた。連休は作りたい人が多いのかな。

(常勤)：連休は欲しい。1、2限を無くしたいのは変わらないと思う。

教員：スマホなどでメディアで何を見ているか。中学生からは YouTube で検索されてロボット研究者と

思われていた。どうアプローチしていくのか考えていければ。テレビや新聞はないのか、本や読んでいないのか。ソーシャルなメディアは自分の正解に閉じこもることがあるので、その辺をどうしているのかを知りたい。

(4)：一人暮らしでテレビはあるがあまり見ない。Twitter で見る。Twitter だと政治についてはあまり意見を言う人がいないのでそういうのは届かないかなと思う。

(2)：家でテレビをつけなくなってしまった。一時期、情報弱者みたいになってしまった。ヤフーニュースの通知をオンにしている。地震が来たら、Twitter 開いてしまう。

(2)：テレビはあまり見ないかなと思う。本は小説は読むが情報収集のために読むことはないかな。ネットで出てくるニュースを見ている。

(常勤)：同じような感じ。SNS、ヤフーなど。ありがたくてよくないなと思うのは、使用履歴に応じたものが見える。世間一般的な情報が来なくなってしまうので、幅が狭くなってしまう。他の媒体を使いたいと思っている。テレビはパソコンのモニターになってしまっている。

(常勤)：全部インスタで調べている。

教員：わかっていない世界なので、そうなんだと思った。

全体司会：そうなんだと思った。背景のアルゴリズムがわからないまま使っているとどうなるのかという危機意識がある。ガクチカと言いながら、最近本を読みませんとか言ってしまいが、採用の現場では何をやってきたかよりも何を考えているかや常に考える力を聞きたい。最近どんな本読んだとかは聞きやすいが、本を読んでない学生が多いので、個人的にはびっくりしている。

(常勤)：検索して情報収集しているのはすごいと思う。今ならではの情報キャッチ能力はいい面として捉えてくれてもいいのになと思う。

(4)：本はあまり読まない。文系の学部なので、文献調べて卒検などのときに読んだりする。趣味として読んでいる人は少ないと思う。それは補っているのかは分からないと思う。

(2)：ガクチカのところで、就活を意識して本を読んでいるのはないかな。平均よりは読む方かなと思うが、小説ばかりなので役に立ちそうかは微妙。

(2)：同じ感じで、本は読むが小説ばかりで政治に関するところや学ぶところの本を読まないの、就活に役立つかは微妙。そういう本を読んで就活に活かそうという頭がない。本を読んでないと言ってしまいそう。

全体司会：就活のために本を読むのではなく、本を読むことはどんな本でも考えずに読むことはできないので、その人が日頃考えているかの代理変数として、本を読んでもか質問している。小説もとても大切なものだと思う。人の立場で考えるときに人間の厚みが変わってくる。古い世代が質問する時には代理変数になる。就活の役に立つために本を読もうという感じではない。

社会人：最近、いとこと話をした。就職の担当とかしている。今の全体司会先生がおっしゃったように本を読んでいないと人はこれを考えているんだなと奥行きが狭まっていくのかなと思う。ニュースとかでも情報が入るところがあるが、自分の欲しい情報ばかりが入るところもある。質問をすると帰ってくる答えが似たり寄ったりになる。いかにもその世界にいるんだなというのがわかる。インターネット上でやっているときと色々なものを見ていると見たいものしか出てこない。字を書かせることもある。本当のところどうなのかやるときに字を書かせる。より厚みのある人生を送るためにいいのではないか。

記者：4月入ってからチャット GPT にはどう思っているのか。

(4)：期末レポートのときに使ってみようと思って、聞いてみたらいいことを言ってくれたので、レポートを書いたり課題の洗い出しだったり使ってみた。敬語で直すときに使った。正しい文章が分からないがそれっぽい文章にしてくれる。

(2)：今年の春に注意点で言われ出した。文を書く授業で論文を書くのに参考にしてもいいんじゃないっ

て言われて書きたいことについて送ったらいい感じだったが、内容の根拠がなくてあまり使えないなと思った。

記者：どんなふうに聞いた？

(2)：これってどういうこと？みたい聞いた。推しについて調べていた。推しってなに？と論点を聞いていた。そこまで深く聞いてみた。

記者：今、就活のエントリーシートでチャット GPT で書いてもいいんじゃないって思う。

(常勤)：書かせてみてもいいなと思う人いる？

(4)：書かせてもいいなと思う。話したいことあると思うので、要約は綺麗になっている。長くなってしまふものをいい感じの文字にしてくれる。そのまま使えるかという微妙だが役に立つかなと思う。

記者：エントリーシートの出来不出来で使わないわけにはいかないのだろうと思う。周りの友達使っているのかな？

(常勤)：知恵袋などを参考にして使うことはしていたのかなと思う。その延長なのかなと思う。活用できることはしてもいいのかなと思う。

(4)：自分は気になってやってみるが、周りに話題にしている人は聞いたことがないなと思う。岐阜大学は使い方の案内もなかったの、ニュースで見ただけ。他の人は手を出していなければ使う機会がないかなと思う。

7. 次回以降の研究会について

全体司会：普通の学生でもおもしろいことをしている学生。そんな学生が社会に貢献している活動につながるようなのおもしろくやっている学生を学び合えるような風になるといいなと思う。

(常勤)：今話してくれたところでいろんな意見をもらったが、自分の好きなことを極める人生があるのかな。情報が自分の世界しかないというのはあるが、好きなことを突き詰めるような世界の話聞くのもいいのではないかな。極めるのは一人ではできないと思うので、どこでどう出会ったかというのがある。いろんな世代でどういうことを考えているのか。一緒にやろうよとならないと活発に話ができないと思う。

全体司会：こう言うような人を呼びたいとか、大きな物語を語る人はいないと思うので、小さな物語でも共鳴できたりできる学生や変わった学生。屋台に本積んでいた人。いろんな人が集まってきた。いろんなつながりがある。コロナの後にしている学生がもしいたら教えて欲しいなと思うし、いなくてもネットなどを通じてこの人の話を聞いてみたいなというのがあれば事務局を通じて登場するのも考えたい。

(2)：呼びたいというのはまた違うが、考えていたのは学校に入ってすぐに古着回収ボックスがあって、それに関連して服を作り直している人とかを呼んで何か連携できたら。

(4)：パッと思いつくことはないが、自分たちの世代と一個下の世代だと少し違うのかな。地元の企業と何かしようとしている人がいるので、そういう人がいるのかなと思う。

(2)：珍しいことをしている人はいなかったが、問題意識を持って見ていなかったの、周りの人がどんなことをしていくのか考えていけばいいのかなと思った。